



令和7年4月30日
 小金井市立小金井第二中学校
 校長 清水 裕径
 栄養士 櫻井 美幸

新年度が始まり、早くもひと月が過ぎようとしています。5月は1年の中でも比較的過ごしやすい時期ですが、急に気温が上がることもあり、体がまだ暑さに慣れていないため、熱中症には特に注意が必要です。新しい環境への疲れも出てくる頃ですので、睡眠をしっかりとして体調を整え、朝ごはんを必ず食べてから登校するようにしましょう。



給食★紹介

4月14日の献立です。小金井は市の花でもある桜が有名です。去年は玉川上水沿いの小金井桜が名勝指定100周年を迎えました。

給食でも桜を表現した桜メニューにしました。春らしいメニューの「桜と菜の花の蒸し団子」です。肉団子をもち米で包んで、桜の花の塩漬けをトッピングしました。もう一つの肉団子には菜の花に見立てたコーンを肉団子につけました。ご飯は、この時期にしか取れない、新鮮なとれたて生のグリーンピースご飯です。



9 今月の献立より

1日(木) 八十八夜メニュー

八十八夜に摘んだ茶は上等なものとされ、この日にお茶を飲むと長生きするとも言われています。給食でも新緑の季節を感じる抹茶蒸しパン出でます。

29・30日(木・金) 運動会応援メニュー

31日の運動会メニュー「頑張るぞートマトスープ」と「スタミナ焼き肉丼」です。みなさんの力が発揮できるように、給食室からも応援しています！



端午の節句は、男の子の健やかな成長と幸せを願う年中行事です。五月人形やこいのぼりを飾り、ちまき、かしわもちなどを食べてお祝いをする風習があります。



別名で「菖蒲の節句」ともいい、菖蒲を浮かべたお風呂につかり、厄をはらう風習もあります。

